

第17回 外国ルーツの子どもたち支援研修会 in 熊本市

テーマ 「どうすればいい？」

外国ルーツの子どもへの受け入れ」

近年、熊本県の小中高校でも外国ルーツの子どもたちが増えてきました。彼らは言語や学習だけでなく、親の在留資格や経済問題、家族関係や宗教など、様々な問題を抱えています。彼らが安心して学校生活を送るためには、受け入れる学校の担当者にも多くの知識が要求されます。今回はそうしたシーンで必要となる専門的な知識と共に、学校現場の実際の受け入れの状況や課題などを紹介します。



期 日 2021年7月31日(土)

時 間 13:00~16:00(受付 12:30~)

場 所 熊本市国際交流会館 6Fホール

〒860-0806 熊本市中央区花畑町4番18号 096-359-2121

参加資料代 500円 *どなたでもご参加いただけます

- 1 開会(13:00)
- 2 講座1「受け入れ時に知っておいてほしいこと(在留資格、名前の公簿記載、編入学年等)」
・・・大住葉子(NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと)
講座2「日本語指導の必要性」
・・・畠山真一(尚絅大学文化言語学部教授)
講座3「外国ルーツの子どもが過ごす場所」
・・・佐藤龍子(NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと)
- 3 閉会(16:00)

主 催：熊本・外国ルーツの子どもたち支援連絡協議会

後 援：(申請中)熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、熊本県人権教育研究協議会、熊本県就学前人権・同和教育研究会、部落解放同盟熊本県連合会、八代地区人権同和教育研究協議会、秀岳館高校・中九州短期大学、熊本県教職員組合、熊本県高等学校教職員組合、熊本県国際協会、一般財団法人熊本市国際交流振興事業団、NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと

お問い合わせ・申込み 〒860-0806 熊本市中央区花畑町4番18号 熊本市国際交流会館内

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団 TEL 096-359-2121

FAX 096-359-5783 / e-mail katsuya@kumamoto-if.or.jp

※人数把握のため、できるだけメールかFAXにて申し込みをしてください。

申し込み用紙

*第17回 外国ルーツの子どもたち支援研修会 in 熊本市に参加します。

氏 名 _____ 連絡先 _____

所 属 _____ (幼稚園名・保育園名・学校名・その他)

今回の研修会では、パネラーに次のような内容でお話しいたします。

近年の国際化に伴い、様々なところで「外国人」そして「外国から来た子どもたち」を見かける機会が増えたのではないのでしょうか。

日本に住む外国人や、外国から来た子どもたちは、どのような状況に置かれているのでしょうか。そして、どのような思いを抱えて日本で暮らしているのでしょうか。

まずはこうした外国から来た人々を取り巻く様々な「ルール」について知っていただき、子どもたちの輝く未来を守るための方法を皆さんと共に考えていきたいと思えます。

大住葉子（NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと）

このトークでは、外国ルーツの子どもたちへの日本語指導（日本語教育）の必要性を次の2つの観点からお伝えしたいと思います。

まず日本語指導が実施されない場合、どのように悲劇的な事態が引き起こされるかを議論します。そして、外国ルーツの子どもたちの十分な学力の育成を達成するために、どのように日本語指導が貢献できるかという点についても議論します。

畠山真一（尚絅大学）



外国ルーツの子どもたちが日本にやってくると、日本語がわからないというだけでなく、今まで通っていた学校との違いや家庭環境といった大きな変化の中に放り込まれます。

また保護者の方も、教育内容、学校生活、行事等わからないまま過ごしていらっしゃると思います。

外国ルーツの子どもたちに関わっている人たちが、そうした子どもたちの心情を思いやり、安心できる居場所づくりをするためにどうしたらよいか、実際に見聞きした「子どもたちの困った」の事例を挙げながら、一緒に考えたいと思えます。

佐藤龍子（NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと）

